

# ブラシ素材紹介 (Vol.3)

加藤ブラシ工業株式会社

			
<p><b>豚毛</b></p>	<p><b>馬毛</b></p>	<p><b>山羊毛</b></p>	<p><b>パキン</b></p>
<p>毛腰が強いという特長がありますが毛丈が短いという欠点もあります。土壌で自然に還ります。</p>	<p>柔軟性や弾力性があるという特長があります。土壌で自然に還ります。</p>	<p>他の獣毛より柔らかくソフトな手触りです。土壌で自然に還ります。</p>	<p>タンピコ麻の繊維で吸水性が高いのが特徴です。アルミや真鍮の艶出しに使われます。土壌で自然に還ります。</p>
			
<p><b>パーム</b></p>	<p><b>シダ</b></p>	<p><b>硬鋼線 (SW)</b></p>	<p><b>ステンレス線 (SUS)</b></p>
<p>ヤシの実の繊維でたわしの原料として使われます。土壌で自然に還ります。</p>	<p>シダの繊維でデッキブラシの原料として使われます。土壌で自然に還ります。</p>	<p>適度な硬度を持つスチールです。酸化するとサビが発生してしまうことが欠点です。</p>	<p>硬鋼線よりサビが発生しにくく粘りがあり折損が少ないのが特長です。</p>
			
<p><b>真鍮線 (BSW)</b></p>	<p><b>メッキ線</b></p>	<p><b>パンローブ線 (BBR)</b></p>	<p><b>ラッピング</b></p>
<p>金属線のなかでは柔らかい素材のため銅製品や木工品の研磨に使用されます。</p>	<p>硬鋼線をメッキ加工したもので強度に優れます。</p>	<p>硬鋼線をメッキ処理しヨリ加工を施しています。研削力に優れます。</p>	<p>硬鋼線をメッキ処理しヨリ加工を施しさらにワイヤーで巻き付けています。使用中にほどけていく独特な素材です。</p>

※提供できるブラシ線径(太さ)は素材によって異なりますのでお問い合わせください。

※素材によってはウェーブ線やカラータイプも取り扱っております。